

平成 22 年度 JICA 集団研修「水力開発の促進」の実施について

独立行政法人国際協力機構（JICA）からの委託を受け、開発途上国から研修員を受入れ、関係機関の協力により電力分野における専門知識や技術の移転を行っています。

技術研修期間	平成 22 年 6 月 10 日～平成 22 年 7 月 7 日
受入機関	社団法人 海外電力調査会 電源開発株式会社
研修員	インドネシア（1）、ラオス（1）、マラウイ（1）、モンゴル（1）、 ネパール（2）、パプアニューギニア（1）、ペルー（1）、 ルワンダ（1）、サモア（1）、タンザニア（1）、ウガンダ（1） 計 12 名
研修内容	・ 講義 日本の電気事業の概要、水力発電所の計画・設計・施工・ 運転保守・延命保守、水力開発スキーム（ODA、IPP、CDM 等）、環境影響評価等 ・ 視察 奥清津発電所、奥只見発電所、糠平発電所、桂沢発電所、 （株）東芝 京浜事業所等

